

光った鍵盤をなぞるだけ!
ガイド機能付き
電子ピアノ

取扱説明書
〈保証書〉



このたびは本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解されたうえで
正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	P2	リズムモード	P14
付属品	P6	コード入力モード	P14
各部の名称	P7	シンクロモード	P15
演奏前の準備	P9	テンポを調節する	P15
電源を準備する	P9	ドラムモード	P16
スリープ状態について	P9	プログラムモード	P16
ヘッドフォンを使用する場合	P10	録音モード	P17
ほかの機器と接続する場合	P10	再生する	P17
市販品マイクを使用する場合	P10	デモソング再生モード	P18
譜面台を使用する	P10	練習モード	P19
基本の操作	P11	メトロノームを使う	P20
電源を入れる	P11	音程を変える	P20
主音量を調節する	P11	トーン一覧	P21
伴奏の音量を調節する	P11	リズム一覧	P22
リズムを再生/停止する	P12	デモソング一覧	P23
鍵盤のLEDガイドをオン/オフする	P12	鍵盤位置一覧	P23
キーを調節する	P12	故障かな?と思ったら	P24
音に余韻をつける	P12	アフターサービス/製品仕様	P25
楽器の音を変える	P13	保証書	P26
デュアルモード	P13		

安全上のご注意

必ずお読みください

ここに記した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防ぐためのものです。ここでは注意事項を「⚠警告」と「⚠注意」の2つに区分して、安全にご使用いただくために必ずお守りいただく内容を記載しています。



警告

この表示は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示は、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



記号は<禁止>(しないでください)を表示します。



記号は<強制>(必ずしてください)を表示します。



警告

分解禁止



本機および付属品を分解・修理・改造しない

感電や火災・故障の原因になります。

分解禁止

※点検・修理はお買い上げの販売店またはサポートセンターへご相談ください。

電源 / AC アダプターについて



交流100V以外の電源で使用しない

感電・火災の原因になります。

禁止



ACアダプターは必ず付属のものを使用する

感電・火災の原因になります。

禁止



電源コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじったり束ねたりしない、加熱しない、挟み込まない また、電源コードに重い物をのせない

電源コードが破損すると、感電や火災・故障の原因になります。

禁止



電源プラグやその付近は乾いた布で定期的に清掃する また、電源プラグにピンやゴミを付着させない

異物が付着すると、火災・感電・けがや故障の原因になります。

指示

水に注意



本製品の上に花瓶など液体の入った容器を置かない 浴室や雨にぬれるおそれのある屋外など、湿気が多い場所での使用をしない

内部に水などの液体が入ると、感電・火災・故障の原因になります。

水ぬれ禁止

万一、入った場合はすぐに電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターに修理をご依頼ください。

※電池を使用している場合は、電池を本体から抜いてください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電・けがの原因になります。

ぬれ手禁止

安全上のご注意

必ずお読みください

火気厳禁



禁止

本体の上にもろうそくなど火気のあるものを置いたり、近づけたりしない
火災の原因になります。

電池について



禁止

電池を分解しない
化学やけどや失明するおそれがあります。



禁止

電池を火中に投じない
電池が破裂するおそれがあります。



禁止

電池をお子様の手の届く場所に置かない
誤飲やけがの原因になります。



禁止

電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない

電池がショートし、液漏れ・発熱・破裂のおそれがあります。



禁止

指定以外の電池を使用しない
火災・発熱・液漏れの原因になります。



禁止

電池の+ / -を逆にして使用しない
電池がショートし、液漏れ・発熱・破裂のおそれがあります。



指示

電池を使用する際は、電池の取扱説明書の指示に従う
電池に付属している取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。



指示

同じメーカー・種類・品番の、新しい電池を使用する
特性が異なるため、液漏れ・発熱・破裂のおそれがあります。



指示

長時間使用しない場合、電池を使い切った場合は、本体から電池を抜く
液漏れ・発熱・破裂して機器を損傷させるおそれがあります。



禁止

電池が液漏れした場合は、漏れた液にふれない
化学やけどや失明するおそれがあります。
万一、目に入ったり皮膚に付いた場合は、すぐに水で洗い流して医療機関にご相談ください。

安全上のご注意

必ずお読みください

異常時には

以下のような異常がある場合は、すぐに電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜く(電池を使用している場合は、電池を本体から抜く)



指示

- ・煙が出ている、異臭や音がするなどの異常状態
- ・本製品を落とした、本体を破損した ・本体が変形している
- ・本体の一部が割れる、ゆるみやがたつきがある
- ・異物や水などが機器の内部に入った ・電源コードを折り曲げると通電したりしなかったりする
- ・本体・電源コード・電源プラグが異常に熱くなる ・製品に触れるとビリッと電気を感じる
- ・その他、異常や故障がある

ただちに使用を中止してお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターに修理をご依頼ください。

そのまま使用を続けると、火災・感電・けがなどの原因になります。

その他危険な行為について



禁止

本体の上にはのらない

けがや故障の原因になります。※特に小さなお子様やペットのいるご家庭ではご注意ください。



指示

ビニール袋などの梱包材を、お子様が口に入れたり、かぶったりしないよう十分注意する。

窒息や事故の原因になります。

⚠ 注意

電源 / AC アダプターについて



指示

電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持っておこなう

コードを引っ張るなどすると、破損して感電・ショート・発火の原因になります。



指示

電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電や、発熱による火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

たこ足配線をしない

定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに接続している機器が損傷したり、音質が劣化したりするおそれがあります。



電源プラグを抜く

長時間で使用にならないとき、落雷のおそれがあるとき、お手入れ時や移動時には必ず電源プラグをコンセントから抜く

火災・感電・けがや故障の原因になります。

安全上のご注意

必ずお読みください

設置について



安定した場所に設置する

指示

転倒して故障したり、けがをしたりする原因になります。



禁止

以下のような場所には設置しない

・不安定な場所 ・高温多湿になる場所 ・ホコリや振動の多い場所
・極端に温度が高くなる場所（暖房機器の近く、炎天下の車内など） ・極端に温度が低くなる場所

火災・感電・本体の変形・けがの原因になります。



禁止

テレビ、ラジオなどの電気製品の近くに設置しない

本機やテレビ、ラジオに雑音が生じる原因になります。



指示

本体を移動させるときには、電源コードなどの接続ケーブルをすべて外す

コードを損傷させたり、転倒してけがをしたりする原因になります。



指示

コンセントの近くに設置する

異常時にはすぐに電源プラグをコンセントから抜けるよう、コンセントの近くに設置してください。また、長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源をオフにしても微電流は流れています。

お取り扱いについて



禁止

本体の上に重いものをのせない、ボタンや端子などに強い力を加えない

本体の破損やけがの原因になります。



禁止

本体、鍵盤などの隙間から指や異物を入れない

感電・ショート・火災・故障・けがの原因になります。



指示

ほかの機器と接続する際は、すべての機器の電源を切る また、電源を入／切する前に機器の音量を最少にする

感電・機器の損傷・聴力障害の原因になります。



指示

演奏を始める前に、機器の音量を最少にする

演奏を始めてから徐々にボリュームを上げ、適切な音量に調節してください。
機器の損傷・聴力障害の原因になります。



禁止

大きな音量でヘッドフォンを長時間使用しない

聴覚障害の原因になります。

安全上のご注意

必ずお読みください

お手入れについて



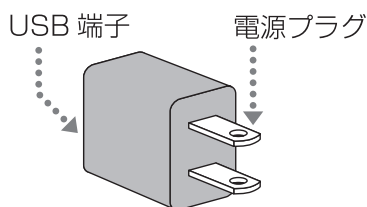
お手入れの際は必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



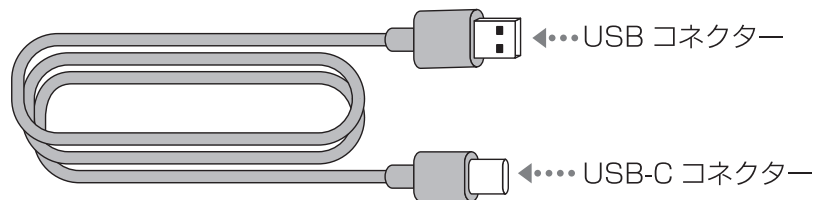
お手入れには乾いた柔らかい布を使用する
ベンジン、シンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色や変質の原因になります。

付属品

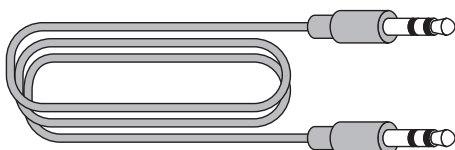
●AC アダプター



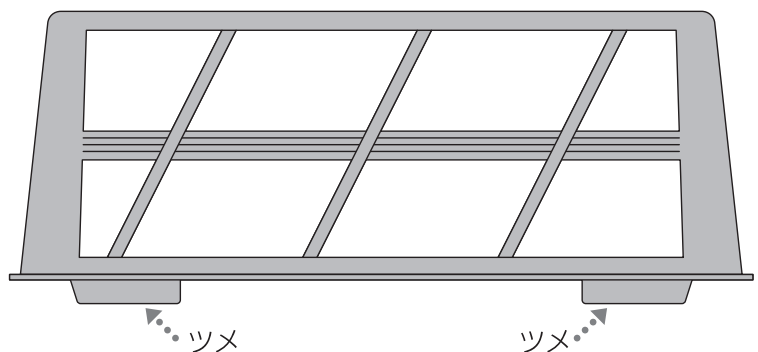
●電源ケーブル



●AUX ケーブル



●譜面立て

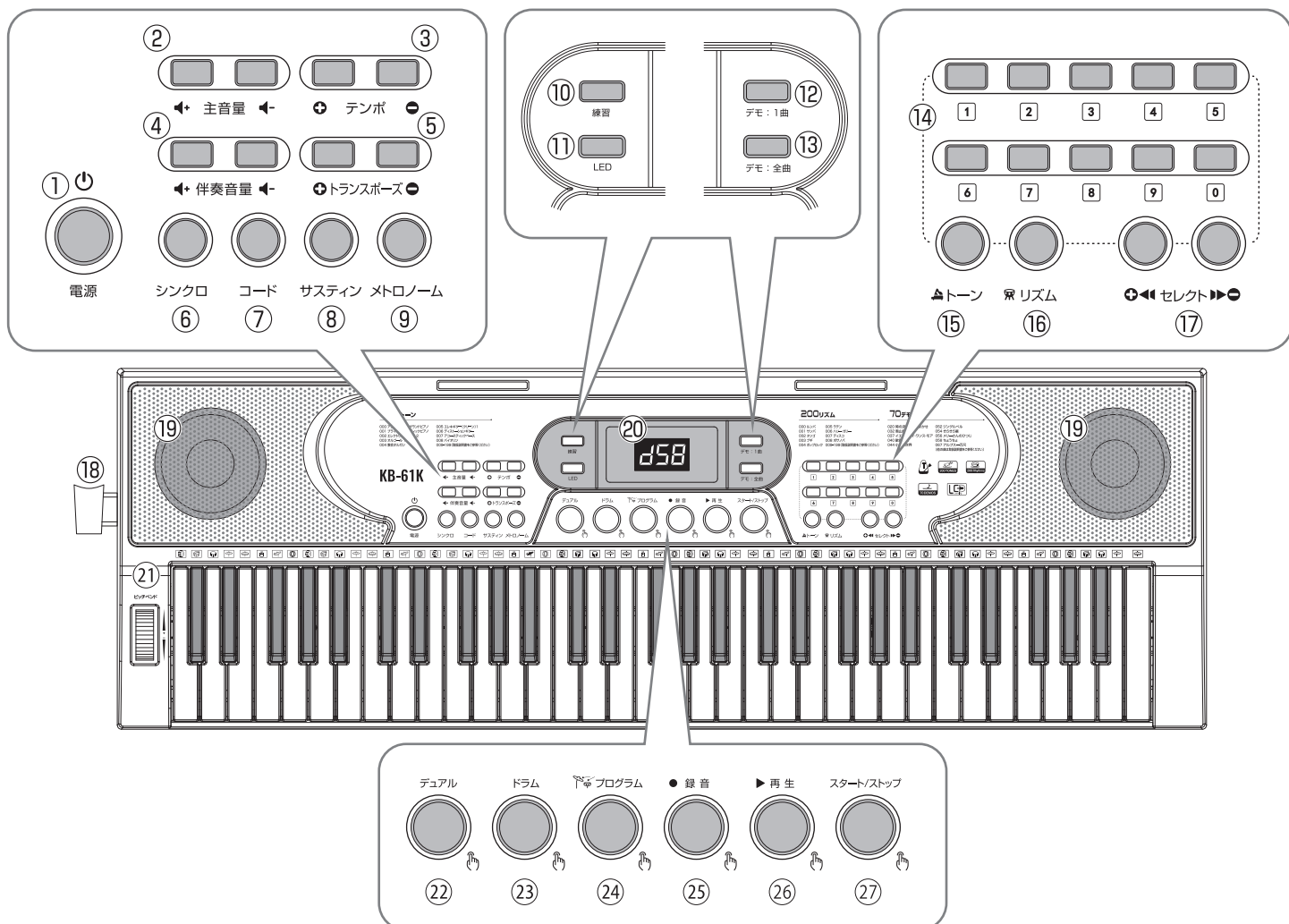


●音符シール ※必要に応じて鍵盤に貼付してください。

●取扱説明書【保証書付き】(本書)

各部の名称

フロントパネル



- | | |
|---------------------------|----------------------|
| ① 【電源】 ボタン | ⑭ 【数字 (0 ~ 9)】 ボタン |
| ② 【主音量 (+) / (-)】 ボタン | ⑮ 【トーン】 ボタン |
| ③ 【テンポ (+) / (-)】 ボタン | ⑯ 【リズム】 ボタン |
| ④ 【伴奏音量 (+) / (-)】 ボタン | ⑰ 【セレクト (+) (-)】 ボタン |
| ⑤ 【トランスポーズ (+) / (-)】 ボタン | ⑱ マイクホルダー |
| ⑥ 【シンクロ】 ボタン | ⑲ スピーカー (左右) |
| ⑦ 【コード】 ボタン | ⑳ ディスプレイ |
| ⑧ 【サステイン】 ボタン | ㉑ 【ピッチベンド】 ホイール |
| ⑨ 【メトロノーム】 ボタン | ⑳ 【練習】 ボタン |
| | ㉑ 【LED】 ボタン |
| | ㉒ 【デモ 1曲】 ボタン |
| | ㉓ 【デモ 全曲】 ボタン |
| | ㉔ 【デュアル】 ボタン |
| | ㉕ 【ドラム】 ボタン |
| | ㉖ 【プログラム】 ボタン |
| | ㉗ 【録音】 ボタン |
| | ㉘ 【再生】 ボタン |
| | ㉙ 【スタート/ストップ】 ボタン |

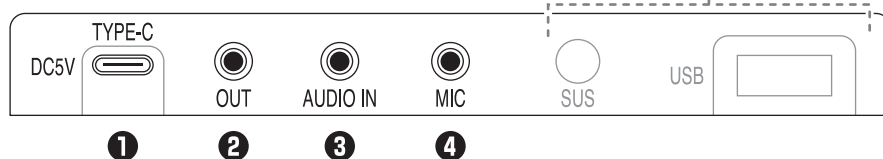
各部の名称

フロントパネル各部の説明

- ① **【電源】 ボタン**
電源のオン／オフを切り換えます。
- ② **【主音量 (+) / (-)】 ボタン**
全体の音量を調節します。
【+】で全体の音量を上げ、
【-】で全体の音量を下げます。
- ③ **【テンポ (+) / (-)】 ボタン**
速度を調節します。
【+】で速度を上げ、【-】で速度を下げます。
- ④ **【伴奏音量 (+) / (-)】 ボタン**
伴奏の音量を調節します。
【+】で伴奏の音量を上げ、
【-】で伴奏の音量を下げます。
- ⑤ **【トランスポーズ (+) / (-)】 ボタン**
キーを調節します。
【+】でキーを上げ、【-】でキーを下げます。
- ⑥ **【シンクロ】 ボタン**
シンクロモードのオン／オフを切り換えます。
- ⑦ **【コード】 ボタン**
コード機能のオン／オフを切り換えます。
※コード機能は、通常時と
リズム再生時でのみ動作します。
- ⑧ **【サステイン】 ボタン**
サステイン（演奏音を長く伸ばす）の
オン／オフを切り換えます。
- ⑨ **【メトロノーム】 ボタン**
メトロノームを開始／停止します。
- ⑩ **【練習】 ボタン**
練習機能のオン／オフを切り換えます。
- ⑪ **【LED】 ボタン**
LED ガイドのオン／オフを切り換えます。
- ⑫ **【デモ 1曲】 ボタン**
デモソングを1曲再生します。
- ⑬ **【デモ 全曲】 ボタン**
デモソングを全曲再生します。
- ⑭ **【数字 (0 ~ 9)】 ボタン**
楽器やリズムなどを選択する際に使用します。
- ⑮ **【トーン】 ボタン**
楽器の音色を選択できる状態になります。
- ⑯ **【リズム】 ボタン**
リズムを選択できる状態になります。
- ⑰ **【セレクト (+) (-)】 ボタン**
楽器やリズムなどを選択する際に使用します。
- ⑱ **マイクホルダー**
マイク(別売)を置く際に使用します。
- ⑲ **スピーカー (左右)**
- ⑳ **ディスプレイ**
テンポや入力した番号、選択したモードなどを
表示します。
- ㉑ **【ピッチベンド】 ホイール**
上下に操作して音程を変えることができます。
- ㉒ **【デュアル】 ボタン**
デュアル機能のオン／オフを切り換えます。
- ㉓ **【ドラム】 ボタン**
ドラムモードのオン／オフを切り換えます。
それぞれの鍵盤に対応した打楽器の音を
鳴らすことができます。
- ㉔ **【プログラム】 ボタン**
プログラムモードのオン／オフを切り換えます。
ドラム音を記録することができます。
※鍵盤はすべて打楽器音に変換されます。
- ㉕ **【録音】 ボタン**
録音モードのオン／オフを切り換えます。
- ㉖ **【再生】 ボタン**
プログラムモード、録音モードで記録した
演奏を再生します。
- ㉗ **【スタート/ストップ】 ボタン**
リズムの開始／停止を切り換えます。
また、その他の各モードや機能を終了します。

使用しません

背面



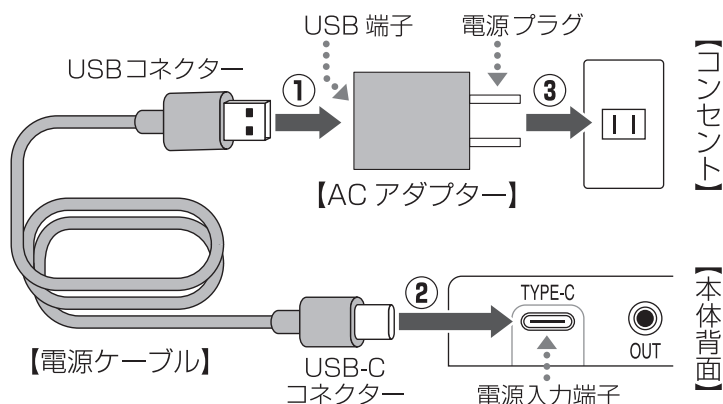
- ①電源入力端子
- ②ヘッドフォン端子
- ③オーディオ入力端子
- ④マイク入力端子

演奏前の準備

電源を準備する

電源アダプターを使用する場合

1. 電源ケーブルの USB コネクタを、AC アダプターの USB 端子に接続します。
2. 電源ケーブルの USB-C コネクタを、本体背面の電源入力端子に接続します。
3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



乾電池を使用する場合

※ドライバー、乾電池は付属していません。

1. 本体底面の電池カバーを開けます。

※本体を裏返して置くときは、やわらかい布などの上で作業をおこなってください。
※外したネジをなくさないようご注意ください。

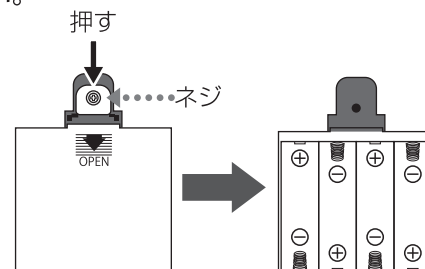
2. 単 3 乾電池 4 本を入れます。

表示にしたがい、(+) (-) を間違えないように入れてください。

3. 電池カバーを元に戻します。

電池の入れかた

- ①プラスドライバーを使用してネジを外します。
- ②下図で示した部分を押しながらカバーを引き上げてください。
- ③極性 (+) (-) を間違えないよう電池を入れてください。



スリープ状態について

本機は、2分操作しないと自動的にスリープ状態になります。

スリープ状態になるとディスプレイの表示がオフになります。

スリープを解除する場合には、**電源ボタン以外のボタン**を押してください。

※電源ボタンを押してしまうと電源がオフになってしまいます。

※スリープ状態で電源ボタンを押した場合、再度電源ボタンを押して電源をオンにしてもスリープ状態が維持されます。

ご注意ください!

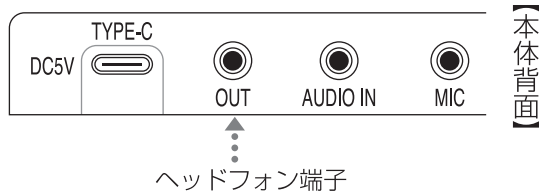
- 各設定（主音量、テンポなど）がリセットされ、初期設定値に戻ります。
 - プログラムモード、録音モードで記録したデータはリセットされます。
- ※主音量は初期設定値「12」に戻ります。音量にご注意ください。

演奏前の準備 (つづき)

ヘッドフォンを使用する場合

本体背面のヘッドフォン端子に接続します。

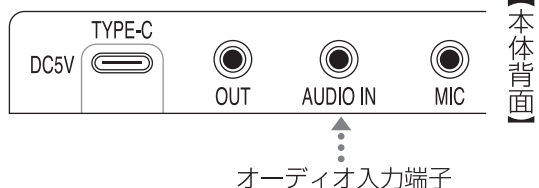
※ヘッドフォンは付属していません。
市販品をご利用ください。



ほかの機器と接続する場合

1. 本体背面のオーディオ入力端子に AUX ケーブルを接続します。

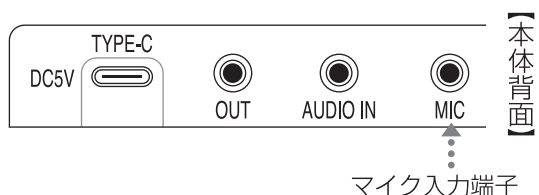
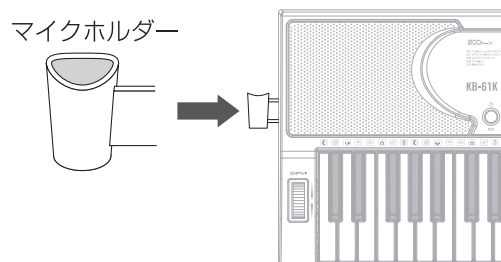
※接続前に、本機および接続する機器の電源を切っておいてください。



2. ほかの機器と AUX ケーブルを接続します。

市販品マイクを使用する場合

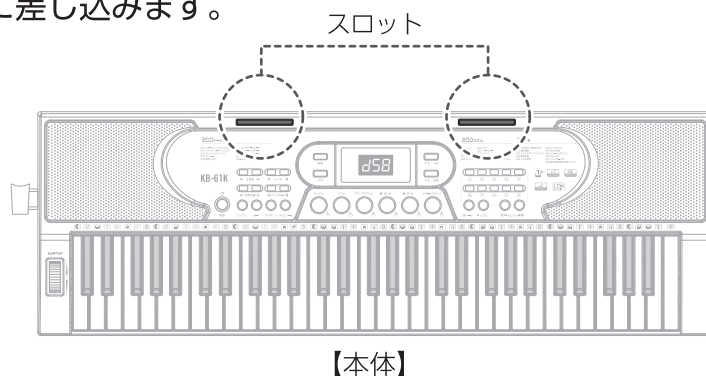
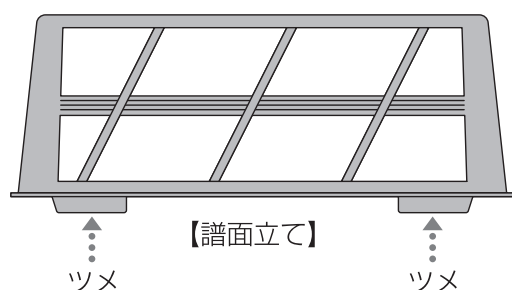
別売りの市販品マイクをする場合には、
本体背面のマイク入力端子にマイクを接続します。
必要に応じて、マイクホルダーをご使用ください。
※マイクは付属していません。市販品をご利用ください。



譜面立てを使用する

譜面立ての下部にあるツメを本体のスロットに差し込みます。

※譜面は付属していません。
市販品をご利用ください。



基本の操作

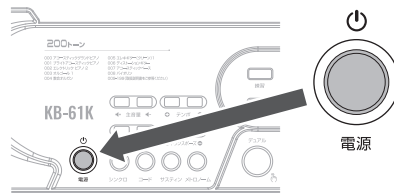
● 電源を入れる

【電源】 ボタンを押して電源をオンにします。

- ・鍵盤のLEDガイドが点灯した後、消灯します。
- ・ディスプレイにテンポの初期設定値「120」が表示されます。

使用後は、もう一度【電源】 ボタンを押して電源をオフにしてください。

※一度電源をオフにすると、各設定や録音はリセットされます。



【ディスプレイ】

● 主音量を調節する

【主音量 (+) / (-)】 ボタンを押して楽器全体の音量を調節します。

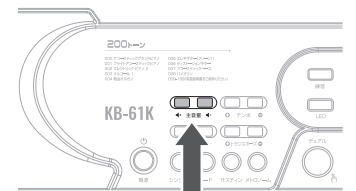
【主音量 (+)】 ボタンを押すと全体の音量が一段階上がり、
【主音量 (-)】 ボタンを押すと全体の音量が一段階下がります。

- ・操作中はディスプレイに現在の音量が表示されます。操作を終えるとテンポの値が表示されます。
- ・「0 ~ 16」の17段階で調節できます。
- ・初期設定値は「12」です。
- ・電源を入れ直すと、初期設定値「12」に戻ります。
- ・「0」にすると音は鳴りません。

※【主音量 (+)】 ボタンか【主音量 (-)】 ボタンのどちらかを長押しして、連続して音量を上げたり下げたりすることもできます。

※【主音量 (+)】 ボタンと【主音量 (-)】 ボタンを両方同時に押すと、初期設定値「12」に戻ります。

※演奏を始める前に、【-】 ボタンを押して主音量を小さくしておいてください。その後鍵盤を弾いて音量を確認しながら、調節をおこなってください。特にヘッドフォンを使用するときはご注意ください。



【ディスプレイ】

例) 主音量：「12」に設定した場合

● 伴奏の音量を調節する

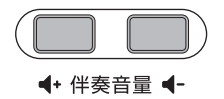
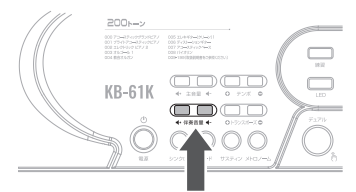
【伴奏音量 (+) / (-)】 ボタンを押して伴奏の音量を調節します。

【伴奏音量 (+)】 ボタンを押すと伴奏の音量が一段階上がり、
【伴奏音量 (-)】 ボタンを押すと伴奏の音量が一段階下がります。

- ・操作中はディスプレイに現在の伴奏音量が表示されます。
- ・伴奏音量は、「A00」と表示されます。例) 伴奏音量が5の場合：A05
- ・操作を終えるとテンポの値が表示されます。
- ・「1 ~ 16」の16段階で調節できます。
- ・初期設定値は「12」です。

※【伴奏音量 (+)】 ボタンか【伴奏音量 (-)】 ボタンのどちらかを長押しして、連続して音量を上げたり下げたりすることもできます。

※【伴奏音量 (+)】 ボタンと【伴奏音量 (-)】 ボタンを両方同時に押すと、初期設定値「12」に戻ります。



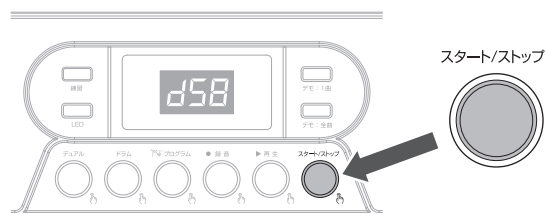
【ディスプレイ】

例) 伴奏音量：「5」に設定した場合

基本の操作 (つづき)

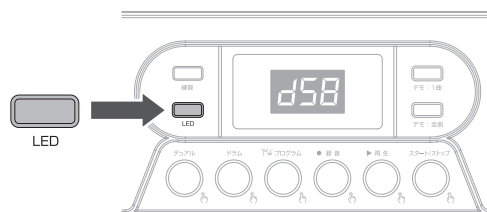
● リズムを再生／停止する

- 【スタート/ストップ】 ボタンを押します。
・リズム設定の仕方は14ページをご参照ください。



● 鍵盤の LED ガイドをオン／オフする

- 【LED】 ボタンを押します。
押すたびに、鍵盤の LED ガイドの
オン／オフを切り換えます。
・ディスプレイには「ON」または「OFF」と表示されます。
・押す鍵盤位置が表示されます。



キーを調節する

キー（音の高さ）を調節します。

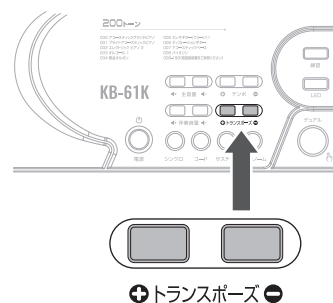
- 【トランスポーズ (+) / (-)】 ボタンを押してキーを調節します。

- 【トランスポーズ (+)】 ボタンを押すとキーが一段階上がり、
【トランスポーズ (-)】 ボタンを押すとキーが一段階下がります。

- ・操作中はディスプレイに現在のキー設定が表示されます。
- ・操作を終えるとテンポの値が表示されます。
- ・「-6 ~ +6」の 13 段階で調節できます。
- ・初期設定値は「0」です。
- ・電源を入れ直すと、初期設定値「0」に戻ります。

- ※【トランスポーズ (+)】 ボタンか【トランスポーズ (-)】 ボタンの
どちらかを長押しして、連続してキーを
上げたり下げたりすることもできます。

- ※【トランスポーズ (+)】 ボタンと【トランスポーズ (-)】 ボタンを
両方同時に押すと、初期設定値「0」に戻ります。



【ディスプレイ】
例) キー: 「-5」に
設定した場合

音に余韻をつける

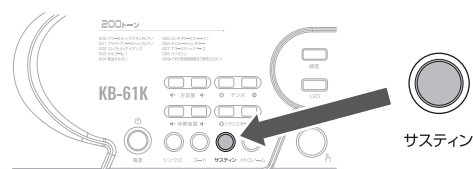
鍵盤を弾いたときの音を長く伸ばします。

- 【サステイン】 ボタンを押します。

- ・サステイン機能がオンになります。
- ・ディスプレイに「SUS」と表示されます。

- サステイン機能をオフにするときは、
もう一度【サステイン】 ボタンを押します。

- ・ディスプレイに「OFF」と表示されます。



楽器の音を変える

鍵盤を弾いたときに鳴る楽器の音を変えることができます。
200種類の楽器の音を選択することができます。

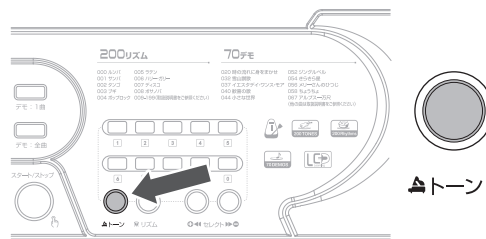
1. 【トーン】 ボタンを押します。

- ・ディスプレイに「トーン」と表示されます。

2. 【数字 (0 ~ 9)】 ボタンで対応する番号を入力するか、【セレクト (+) / (-)】 ボタンで数字を選択します。

例) 「チェロ」を選択したいときは、【トーン】 ボタンを押した後に「55」と入力します。

- ・「0 ~ 199」までの数字を入力することができます。
入力した数値が範囲外の場合、入力は無効になります。
- ・初期設定値は「0」です。
- ・電源を入れ直すと、初期設定値「0」に戻ります。



【ディスプレイ】

例) トーン: 「55」に
設定した場合

3. 入力した数字が点滅から点灯に変わったら、設定完了です。

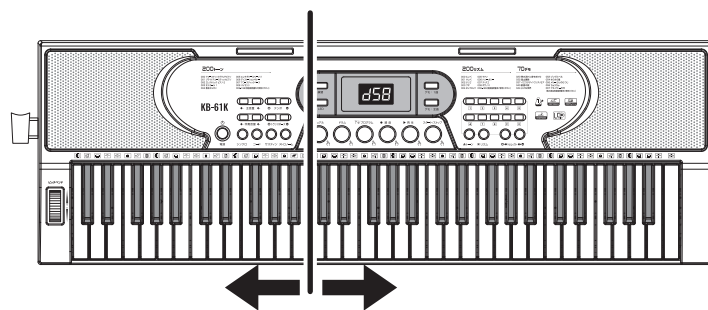
- ・設定が完了するとテンポの値が表示されます。

※それぞれの楽器の音に対応する番号は、P21「トーン一覧」をご参照ください。

デュアルモード

鍵盤を左側と右側に分割し、それぞれ別の楽器の音を鳴らすことができます。

- 左側の鍵盤を弾くと、元から設定されていた音が鳴ります。
右側の鍵盤を、左側とは違う楽器の音に設定することができます。



ここで分割されます

1. 【デュアル】 ボタンを押します。

- ・C3 ~ B4 のスケールが C4 ~ B5 のスケールに、
C5 ~ C8 のスケールが C4 ~ C7 のスケールに
置き換わります。
- ・ディスプレイに「0A」と表示されます。

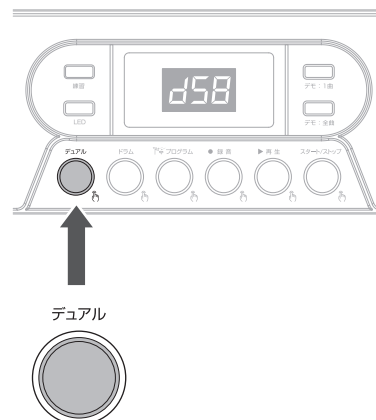
2. 【数字 (0 ~ 9)】 ボタンで対応する番号を入力するか、【セレクト (+) / (-)】 ボタンで数字を選択します。

- ・置き換わった後の B3 までの左側と、C4 から右側で
それぞれ違う楽器の音を鳴らすことができます。

※楽器の選択方法は、上記「楽器の音を変える」をご参照ください。

- デュアルモードを終了するときは、
もう一度【デュアル】 ボタンを押します。

- ・ディスプレイに「OFF」と表示されます。

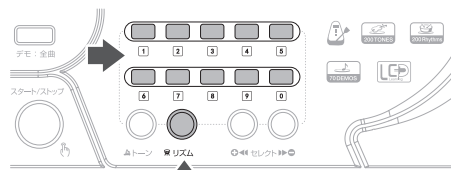


リズムモード

リズム音源を再生し、伴奏として演奏することができます。
200種類のリズムが収録されています。

1. 【リズム】 ボタンを押します。

・ディスプレイに「rhythm」と表示されます。



2. 【数字 (0 ~ 9)】 ボタンで対応する番号を入力するか、【セレクト (+) / (-)】 ボタンで数字を選択します。

例) 「ジャズ 8 ビート」 を選択したいときは、「62」と入力します。

- ・「0 ~ 199」までの数字を入力することができます。
- ・入力した数値が範囲外の場合、入力は無効になります。
- ・初期設定値は「0」です。
- ・電源を入れ直すと、初期設定値「0」に戻ります。



例) リズム: 「62」に設定した場合

3. 入力した数字が点滅から点灯に変わったら、設定完了です。

・設定が完了すると、ディスプレイにはリズムの番号の次にテンポの値が表示されます。



4. 【スタート/ストップ】 ボタンを押して再生を開始します。

- ・もう一度押すと、再生を停止します。
- ・リズム再生中は、ディスプレイにそれぞれのリズムのテンポが表示されます。

例) 「ジャズ 8 ビート」 を選択したとき: ディスプレイには「ジャズ 8 ビート」のテンポの設定値「165」が表示されます。

例) リズム: 「ジャズ 8 ビート」
を再生中

- ※リズムの音量を調節するときは【伴奏音量】 ボタンを使用します。P11「伴奏の音量を調節する」をご参照ください。
- ※リズムの速度を調節するときは【テンポ】 ボタンを使用します。P15「テンポを調節する」をご参照ください。

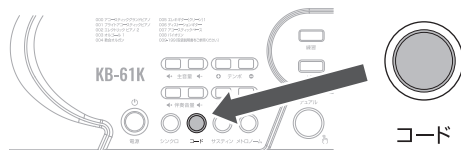
※それぞれのリズムに対応する番号は、P22「リズム一覧」をご参照ください。

コード入力モード

F#3 より左側の 19 鍵を、
コード入力に使用することができます。

1. 【コード】 ボタンを押します。

・ディスプレイに「F-5」と表示されます。



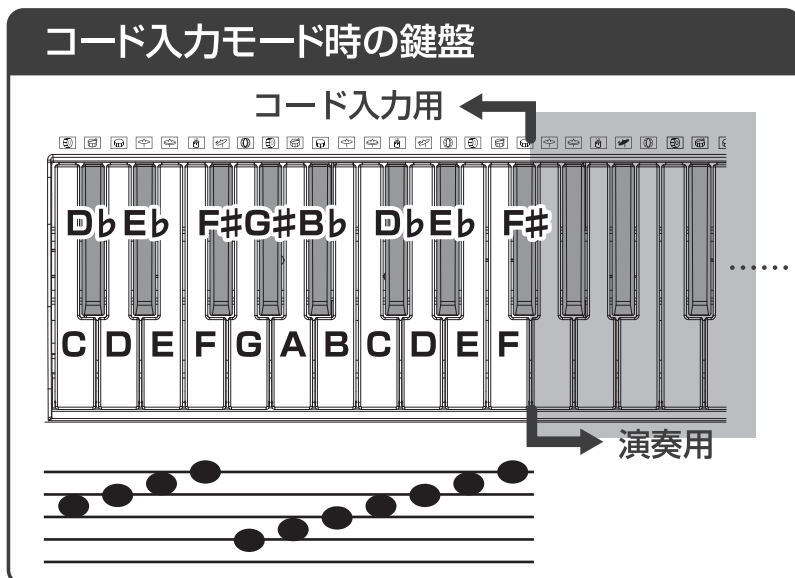
2. 左側 19 鍵の範囲でいずれかの鍵盤を押すと対応するコードを演奏できます。

- コード入力モードを終了するときは、もう一度【コード】 ボタンを押します。
- ・ディスプレイに「OFF」と表示されます。

※各コードの音色は固定です。
変更することはできません。

※コード入力は、リズムモード中でも
使用することができます。

- コード入力に使用する 19 鍵は、
通常の演奏時と異なります。
右図をご参照ください。

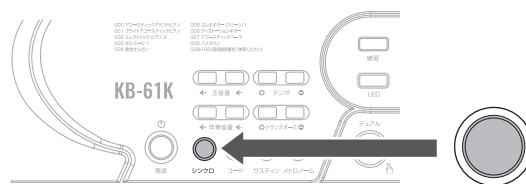


シンクロモード

演奏に合わせてリズムとコードを再生することができます。

【シンクロ】 ボタンを押します。

- ・ディスプレイに「**Syn**」と表示されます。
- ・左側 19 鍵の範囲でいずれかの鍵盤を弾くと設定されているリズムが再生されます。



●シンクロモードを終了するときは、【シンクロ】 ボタンを 2 回押します。

シンクロ

- ・終了すると、ディスプレイに「**OFF**」と表示されます。

シンクロモード時の動作について

- 【コード】 ボタンを押す：左側 19 鍵の範囲でいずれかの鍵盤を弾くと対応するコードが自動的に繰り返されます。もう一度押すと停止します。
- 【スタート/ストップ】 ボタンを押す：リズムを開始/停止します。
- 【リズム】 ボタンで、再生するリズムを選択することができます。
- 【テンポ】 ボタンで、リズムとコードの速度を調節することができます。

※左側 19 鍵に対応するコードは、コード入力モード時と同様です。P14「コード入力モード」をご参照ください。

※リズム再生については、P14「リズムモード」をご参照ください。

※テンポの調節については、下記「テンポを調節する」をご参照ください。

テンポを調節する

リズム、デモソング、メトロノームの速度を調節します。

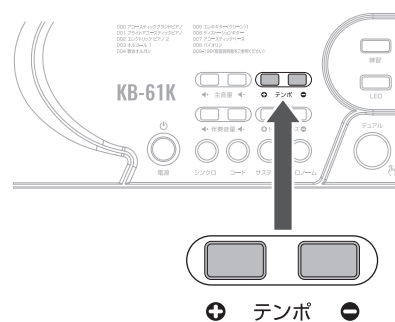
【テンポ (+) / (-)】 ボタンを押して速度を調節します。

【テンポ (+)】 ボタンを押すと速度が一段階上がり、
【テンポ (-)】 ボタンを押すと速度が一段階下がります。

- ・ディスプレイにテンポの設定値が表示されます。
- ・「30 ~ 240」の 210 段階で調節できます。
- ・初期設定値は「120」です。
- ・電源を入れ直すと、初期設定値「120」に戻ります。

※【テンポ (+)】 ボタンか【テンポ (-)】 ボタンのどちらかを長押しして、連続してテンポを上げたり下げたりすることもできます。

※リズム、デモソングの再生時に
【テンポ (+)】 ボタンと【テンポ (-)】 ボタンを両方同時に長押しすると、それぞれの初期設定値に戻ります。



【ディスプレイ】

初期設定値について

- リズム再生時：リズムごとの初期設定値に戻ります。
- デモソング再生時：デモソングごとの初期設定値に戻ります。
- メトロノーム使用時：初期設定値「120」に戻ります。

ドラムモード

鍵盤を弾いて、8種類のドラム音を鳴らすことができます。

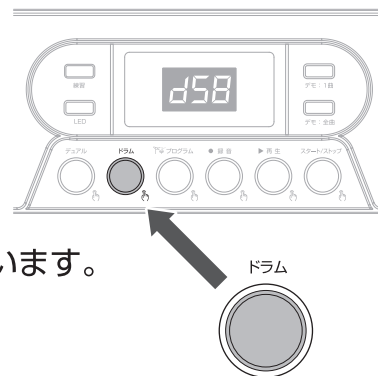
1. 【ドラム】 ボタンを押します。

・ディスプレイに「**Dr**」と表示されます。

2. 鍵盤を押すと、それぞれ対応するドラム音を鳴らすことができます。

ドラムの音は、それぞれの鍵盤の上にあるイラストに対応しています。以下をご参照ください。

例) ドラムモードで③のイラストが上に描いてある鍵盤を押すと、アコースティックスネアの音が鳴ります。



①

①バスドラム



②

②サイドスティック



③

③アコースティックスネア



④

④オープンハイハット



⑤

⑤クローズドハイハット



⑥

⑥ロー/ミッドタム



⑦

⑦シンバル



⑧

⑧タンバリン

※ドラムモードを終了するときは、もう一度【ドラム】ボタンを押します。

・ディスプレイに「**OFF**」と表示されます。

プログラムモード

ドラム音を記録することができます。

1. 【プログラム】 ボタンを押します。

・ディスプレイに「**PrG**」と表示されます。

●【プログラム】 ボタンを押すと、鍵盤は自動的にドラム音になります。

※それぞれの鍵盤に対応するドラム音は、上記「ドラムモード」の項目をご参照ください。

●最大録音数は32です。

・録音がいっぱいになると、次のドラム音を録音できなくなります。

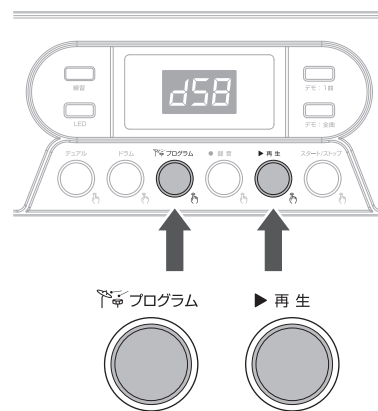
2. 【再生】 ボタンを押すと、録音を再生することができます。

・ディスプレイに「**PLR**」と表示されます。

・もう一度【再生】ボタンを押すと、録音できる状態に戻ります。

●プログラムモードを終了するときは、もう一度【プログラム】ボタンを押します。

・ディスプレイに「**OFF**」と表示されます。



録音データについて

- 【プログラム】ボタンを押すたびに、前回録音されたデータがリセットされます。
- プログラムモードを終了すると、録音データがリセットされます。

録音モード

演奏を録音することができます。

1. 【録音】 ボタンを押します。

・ディスプレイに「REC」と表示されます。

●最大で 85 小節を録音することができます。

・録音がいっぱいになると、次の音を録音できなくなります。

2. 【再生】 ボタンを押すと、録音を 1 回再生します。

・ディスプレイに「PLR」と表示されます。

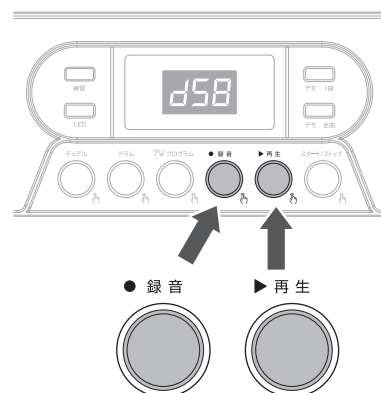
・再生が終わると、自動的に録音できる状態に戻り、

ディスプレイに「REC」と表示されます。

・もう一度録音を再生するときは、再度【再生】 ボタンを押します。

●録音モードを終了するときには、もう一度【録音】 ボタンを押します。

・ディスプレイに「OFF」と表示されます。



録音データについて

●【録音】 ボタンを押すたびに、前回録音されたデータがリセットされます。

●録音モードを終了すると、録音データがリセットされます。

再生する

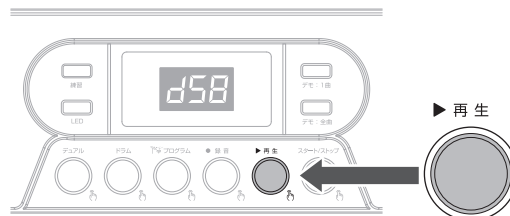
録音した演奏やドラム音を再生します。

【再生】 ボタンを押します。

・ディスプレイに「PLR」と表示されます。

・録音したデータが再生されます。

※録音データがない場合、何も再生されません。



再生について ※プログラムモードと録音モードで異なります

●プログラムモード時：繰り返し再生します。

※もう一度【再生】 ボタンを押すとプログラムモードに戻ります。

●録音モード時：1 回だけ再生します。

※再生が終わると自動的に録音モードに戻ります。

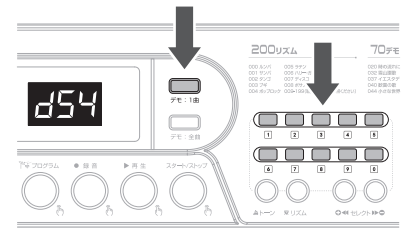
※もう一度録音を再生するときは、再度【再生】 ボタンを押します。

デモソング再生モード

本機に収録されているデモソングを再生することができます。
70曲が収録されています。

1. 【デモ：1曲】 ボタンを押します。

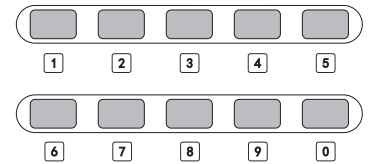
- ・ディスプレイに「d〇〇(現在選択している番号)」と表示されます。



2. 【数字 (0 ~ 9)】 ボタンで対応する番号を入力するか、【セレクト (+) / (-)】 ボタンで数字を選択します。

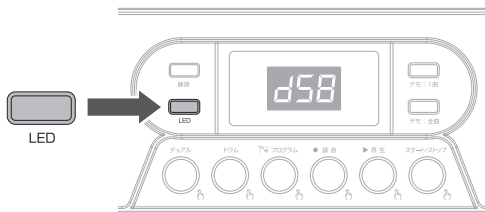
例) 「きらきら星」を選択したいときは、「54」と入力します。

- ・「0 ~ 69」までの数字を入力することができます。入力した数値が範囲外の場合、入力は無効になります。
- ・初期設定値は「0」です。
- ・電源を入れ直すと、初期設定値「0」に戻ります。



3. 入力した数字が点滅から点灯に変わったら、設定完了です。デモソングが再生されます。

- ・ディスプレイには再生中デモソングのテンポが表示されます。例)「110」など
- ・鍵盤のLEDガイドをオンにすると、発音している鍵盤位置が表示されます。

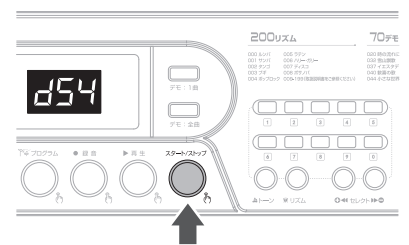


【ディスプレイ】
例) 「54」を選択したとき

一緒に弾いてみましょう!

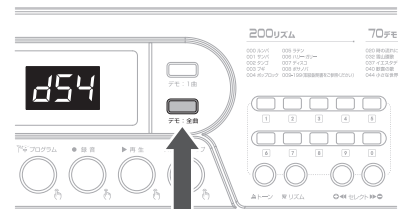
デモソング再生中は、鍵盤が光ってメロディーの音を教えてくれます。鍵盤を押して一緒に弾いてみましょう。

4. 再生の開始/停止は、【スタート/ストップ】ボタンで行います。



5. 「デモ：全曲」を押すと収録されているデモソングを順次再生します。

- ・ディスプレイには再生中デモソングのテンポが表示されます。例)「110」など



※それぞれの曲に対応する番号は、P23「デモソング一覧」をご参照ください。

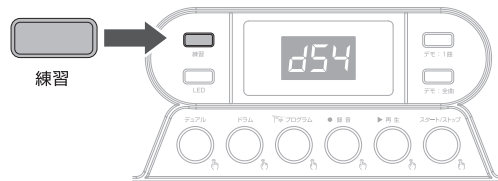
デモソング再生中に【練習】ボタンを押すと練習モードが始まります。
※詳しくはP19「練習モード」をご参照ください。

練習モード

メロディーの演奏に合わせて伴奏がついてくるので、はじめての練習に適したモードです。鍵盤のLEDガイドにしたがって順に鍵盤を押してみましょ。

1. 【練習】 ボタンを押します。

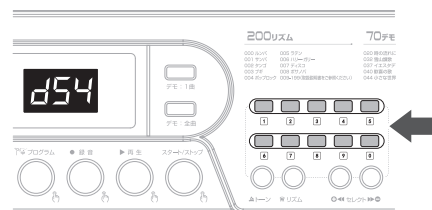
- ・初期設定「0」の曲が再生されます。
- ・ディスプレイには、次に押す鍵盤の位置が表示されます。例)「**db5**」など



2. 練習したいデモソングを選択します。

※デモソングの番号を入力・選択する方法は、P18「デモソングを再生する」の手順2、3をご参照ください。

※練習モードでデモソングを選択するときは、【デモ:1曲】ボタンを押さずにそのまま数字を入力・選択してください。



3. 再生が始まったら、LED ガイドにしたがって光っている鍵盤を押します。

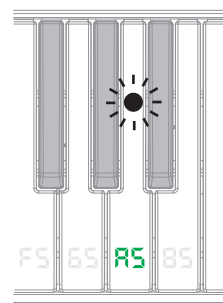
- ・次に押す鍵盤が光ります。
- ・ディスプレイには、次に押す鍵盤の位置が表示されます。例)「**db5**」など

※練習モード中は、光っている鍵盤以外は音が鳴りません。

●練習モードを終了するときは、もう一度【練習】ボタンを押します。

- ・ディスプレイに「OFF」と表示されます。

※P23の鍵盤位置一覧をご参照ください。

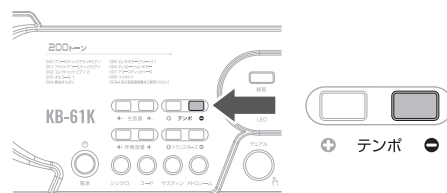


【ディスプレイ】

例) 次に引く鍵盤が「A5」のとき

4. テンポが早く感じたら【テンポ ●】ボタンを押してテンポを調節してください。

- ・ディスプレイには数値が表示されます。例)「100」など



デモソングの再生について

- デモソングは終了後、自動的に繰り返し再生されます。「LEn」と表示されます。

練習モード中に楽器の音色を変える

- 練習モード中に【トーン】ボタンを押すと楽器の音を選択することができます。3秒後に自動的に練習モードに戻ります。楽器の音を選択する方法はP13「楽器の音を変える」をご参照ください。

曲に慣れてきたら、デモソング再生モードでも弾いてみましょう。

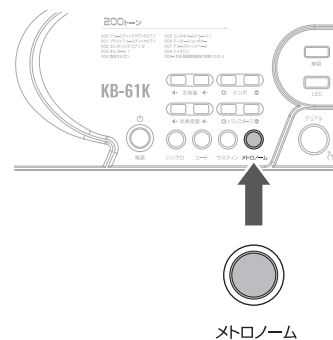
メトロノームを使う

1. 【メトロノーム】 ボタンを押します。

- ・ディスプレイには初期設定値「1-4」（1/4 拍子）が表示されます。

押すたびに、以下のようにメトロノーム音が変化します。

1/4 拍子 → 2/4 拍子 → 3/4 拍子 → 4/4 拍子 → 停止



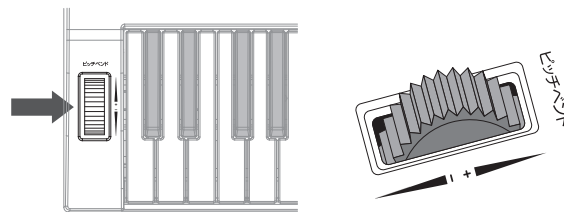
2. 必要に応じて、【テンポ】 ボタンでテンポを調節します。

- ・メトロノーム使用中は、現在のテンポの値が表示されます。
- ※テンポの速度を調節する方法は P15 「テンポを調節する」 をご参照ください。



音程を変える

【ピッチベンド】 ホイールを上下に操作すると、音程を変えることができます。



トーン一覧

T000	アコースティックグランドピアノ	T050	エレクトリック ピアノ 1	T100	ジャングルベース 1	T150	ビッグパイプ 2
T001	ブライトアコースティックピアノ	T051	ソフトエレクトリック ピアノ	T101	ピーバ	T151	ピアノ
T002	エレクトリック ピアノ	T052	エレキギター (ミュート)	T102	フィードバック ギター	T152	サククス
T003	オルゴール 1	T053	アコーディオン	T103	イリアン・パイプス	T153	フレンチホルン2
T004	教会オルガン	T054	弦楽アンサンブル 3	T104	ジャズベース	T154	トランペット2
T005	エレキギター (クリーン) 1	T055	トランペット	T105	フリューゲルホルン	T155	バグパイプ 2
T006	ディストーションギター	T056	シンセボーカル 3	T106	ミュートホーン	T156	バラフォン
T007	アコースティックベース	T057	ソプラノサククス	T107	ウッドバラフォン 1	T157	オルガンフルート
T008	バイオリン	T058	教会の鐘	T108	電子ピアノ 3	T158	カリンバ 3
T009	オーケストラハーブ	T059	シンセエフェクト 1	T109	マルチリード	T159	リードホーン
T010	弦楽アンサンブル 1	T060	ブライトサククス	T110	ギター ピンチ 1	T160	ハード パイプ 2
T011	トロンボーン	T061	弦楽アンサンブル 4	T111	マルチウィンド	T161	ツインボーンズ
T012	テナーサククス 1	T062	シンセエフェクト 4	T112	クラビ 2	T162	シンセ・ハーブシ 2
T013	リードオルガン	T063	シンセボーカル 4	T113	セレスタ 2	T163	アタック・クラビ 2
T014	シンセボーカル 1	T064	フィドル	T114	ハーブシコード 2	T164	コーラスギター
T015	シンセトーン	T065	アフリカ カリンバ	T115	教会の鐘	T165	スチールベル 2
T016	シンセエフェクト 1	T066	パーカッション・オルガン	T116	ピーバ 2	T166	ツガル 2
T017	シタール	T067	ソフトエレキギター	T117	アップライトピアノ	T167	オクト・ハーブ
T018	カリンバ	T068	シンセチェロ	T118	電子ピアノ 4	T168	ツインボーンズ 2
T019	シャナイ	T069	エレクトリック ピアノ 4	T119	ハードパイプ 1	T169	チューブラー ベルズ 2
T020	ブライトバイオリン	T070	クラシックオルゴール	T120	ウッドバラフォン 2	T170	ギター
T021	バスハーブ	T071	ブライトアコースティック ピアノ 1	T121	リードオルガン 3	T171	オーボエ 3
T022	スライドギター	T072	シンセ ベース 1	T122	ブラック・クラリネット 2	T172	アタックハーブ 1
T023	エレキベース	T073	アコースティックギター (ナイロン)	T123	サントゥール	T173	エレクトリック・ヴィブラフォン
T024	ロックオルガン	T074	シャナイ 1	T124	リードオルガン 2	T174	ソフトサククス 1
T025	エレキギター (ジャズ)	T075	ベダルハーブ	T125	バフハーモニカ	T175	ソフトクラビ
T026	ローズピアノ	T076	シンセトーン 4	T126	シンセトーン 3	T176	ソフトギター 1
T027	セレスタ 1	T077	セタール	T127	12 弦 ギター	T177	グローギター
T028	グランドピアノ	T078	フレンチホルン	T128	ギター ピンチ 2	T178	ディジュリドゥ 1
T029	ソフトグランドピアノ	T079	ブラック・クラリネット	T129	スローバイオリン	T179	アタック・バラフォン
T030	ベースカリンバ	T080	リードオルガン 1	T130	ブライトストリング	T180	ミュートバラフォン 1
T031	アルトカリンバ	T081	クラビ 1	T131	ジャングルベース 2	T181	ナーイ
T032	シンセエフェクト 2	T082	バリトンサククス	T132	インドのフルート	T182	ソフトサントゥール
T033	ブライトシタール	T083	弦楽アンサンブル 5	T133	スローバイオリン 2	T183	デュアルホーン 1
T034	シンセボーカル 2	T084	ソフトピアノ	T134	セレスタ 3	T184	ファゴット 1
T035	シンセトーン 2	T085	サイエンスフィクション	T135	教会の鐘	T185	トロンフルート
T036	アルトサククス	T086	アイリッシュハーブ	T136	マリンバ 3	T186	カワラ 1
T037	オーボエ	T087	リードオルガン 2	T137	ダルシマー 2	T187	ジャズオルガン
T038	弦楽アンサンブル 2	T088	シタール 1	T138	リードオルガン 3	T188	ソフトアコード
T039	トロンボーン	T089	ビッグパイプ	T139	エレキ ギター (クリーン) 2	T189	ウインドオルガン
T040	クリスタル 1	T090	ソフトギター	T140	シンセトーン 2	T190	ピオラアタック
T041	エレクトリック ピアノ 3	T091	エレクトリック ピアノ 5	T141	シロフォン 2	T191	バリ&テナー
T042	シンセベース	T092	オルガン	T142	シェーナイ 2	T192	ソフトチューブ 2
T043	オーバードライブギター	T093	弦楽アンサンブル 6	T143	ダルシマー 3	T193	ソフトサククス 2
T044	チューバ	T094	ビブラフォン	T144	オーボエ 2	T194	ディジュリドゥ 2
T045	シンセハーブ	T095	カリンバ 2	T145	エレキ ギター (クリーン) 3	T195	デュアルホーン 2
T046	シンセトーン 1	T096	ミュートトランペット	T146	イギリスチューブ	T196	ハードパーソン 2
T047	ブライト・クラリネット	T097	シンセ ベース 2	T147	合成管楽器	T197	カワラ 2
T048	バス・シャナイ	T098	シャナイ 2	T148	カリンバ 2	T198	ソフトギター 2
T049	インディア・シタール	T099	マルチエレクトリック	T149	スチールベル 41	T199	ミュートバラフォン 2

リズム一覧

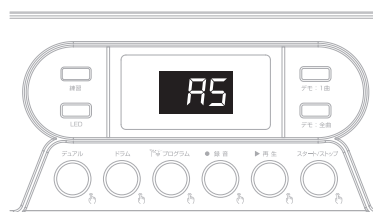
R000	ルンバ	R050	クラシックタンゴ	R100	チャイナスタイル	R150	ミディアム・ジャズ
R001	サンバ	R051	ジャズルンバ	R101	スローロック	R151	モダン カントリー ポップ
R002	タンゴ	R052	先住民族のポルカ	R102	スローロック 2	R152	モダン R&B
R003	ブギ	R053	インドの先住民族音楽	R103	スローワルツ	R153	パソドブレ
R004	ポップロック	R054	シングル 16 ビート	R104	70年代ソウル	R154	サンバ'
R005	ラテン	R055	ミックスボサノバ	R105	ストレートロック	R155	サンバ2
R006	ハリーガリー	R056	先住民族スローロック	R106	テクノ	R156	シュラーガー ロック
R007	ディスコ	R057	カントリー・ジャズ	R107	マンボ 2	R157	シュラーガーアルバム
R008	ボサノバ	R058	ブラジル モンボ	R108	カントリー 2	R158	タランテラ
R009	ワルツ	R059	ヨーロッパ 8 ビート	R109	8ビートアドリア	R159	ティファナ・ワルツ
R010	16 ビートポップ	R060	クラシックカントリー	R110	ビッグバンドシャッフル	R160	エレクトロ ポップ
R011	ロックンロール	R061	16 ビートシャッフル	R111	ビッグバンドミドル 1	R161	フュージョン
R012	カントリー	R062	ジャズ 8 ビート	R112	ビッグバンドミドル 2	R162	ヒップワルツ
R013	レゲエ	R063	クラシカルスローロック	R113	ビッグバンド ファースト 1	R163	リンボロック
R014	ソウルロック	R064	トリック ボサノバ	R114	ビッグバンド ファースト 2	R164	アコースティックバラード
R015	スイング	R065	トリックスマンボ	R115	ボレロ	R165	ピアノバラード
R016	8 ビート	R066	インドネシアのポップ	R116	キャットグループ	R166	R&B バラード
R017	チャチャ	R067	南アフリカポルカ	R117	クラシックピアノ曲	R167	ロックバラード
R018	マンボ	R068	クラシックルンバ	R118	クンビア	R168	レゲエ 2
R019	カリビアンダンス	R069	ブラジリアンタンゴ	R119	ファンキーディスコ	R169	スロー&イージー
R020	カントリー ボサノバ	R070	ロック・ブギ	R120	ラテンワルツ	R170	スイング
R021	クラシカルワルツ	R071	ジャズ・サンバ	R121	オーバーポルカ	R171	パブピアノ
R022	オーバーポルカ	R072	クラシカル ディスコ	R122	アンブラグド	R172	ジャズビッグバンド
R023	ヨーロッパのディスコ	R073	ジャズ・ラテン	R123	ブルーグラス 1	R173	ジャズクラブ
R024	ラテン ロック	R074	先住民族のサルサ	R124	ブルーグラス 2	R174	ジャズワルツ 1
R025	8 ビートソウル	R075	アルゼンチンワルツ	R125	ブルーグラス 3	R175	ジャズワルツ 2
R026	先住民族のタンゴ	R076	先住民族のスイング	R126	サタデーナイト	R176	ジャズ・ロック
R027	先住民族のブギ	R077	ジャズチャチャ	R127	ポップバラード	R177	サルサ
R028	ヨーロッパルンバ	R078	ヨーロッパアン ロック	R128	スローソウル	R178	アナログバラード
R029	クラシックサンバ	R079	先住民族のレゲエ	R129	ブライトポップ	R179	ショー・チューン
R030	ポップマンボ	R080	先住民族	R130	クラブラテン	R180	68 ビートブルース
R031	ファンタシカル・サンド	R081	先住民族のルンバ	R131	ディスコチョコレート	R181	16 ビートバラード
R032	8 ビートポップ	R082	先住民族の音楽	R132	ディスコ フォックス	R182	68 ビートバラード
R033	ブラジル チャチャ	R083	ジャズボサノバ	R133	ディスコ ファンク	R183	ビッグバンドバラード
R034	カントリースローロック	R084	ヨーロッパサンバ	R134	ディスコハンズ	R184	ウェストシャッフル
R035	ジャズスイング	R085	クラシック 8 ビート	R135	ディスコ・ラテン	R185	カリブソ
R036	南アフリカの音楽	R086	ポップ・ワルツ	R136	ディスコ パーティー	R186	カーサ
R037	ポップレゲエ	R087	トリック ラテン	R137	ディスコ サンバ	R187	クリストン
R038	クラブポップ	R088	カントリーチャチャ	R138	ディクシー・ジャズ	R188	デトロイト
R039	リリックロック	R089	クラシックレゲエ	R139	ポップニューエイジ	R189	ダンス ポップ
R040	クラシックブギ	R090	ジャズポルカ	R140	イギリスのポップ	R190	エスパーゴNo.1 (スペイン風)
R041	ロックサンバ	R091	ジャズタンゴ	R141	アメリカ マーチ	R191	ファーストゴスペル
R042	ロックディスコ	R092	ジャズ スロー ロック	R142	クラブダンス	R192	グラウンドビート
R043	ブラジル ラテン	R093	ジャズ 16 ビート	R143	ルンバ2	R193	ガードダンス
R044	シングルロック	R094	ジャズ・ブギ	R144	8ビートモダン	R194	モダン チャチャ
R045	カントリーワルツ	R095	ジャズボー	R145	カントリーバラード	R195	メレンゲ
R046	ヨーロッパスイング	R096	先住民族のロック	R146	ハードロック	R196	パソドブル
R047	ヨーロッパ・レゲエ	R097	ジャズディスコ	R147	ハリーガリー 2	R197	レイブ
R048	ロックサルサ	R098	ラテンサルサ	R148	ジャイブ	R198	サイ・ブギ
R049	先住民族のチャチャ	R099	クラシカルスイング	R149	ラブソング	R199	セビリア

デモソング一覧

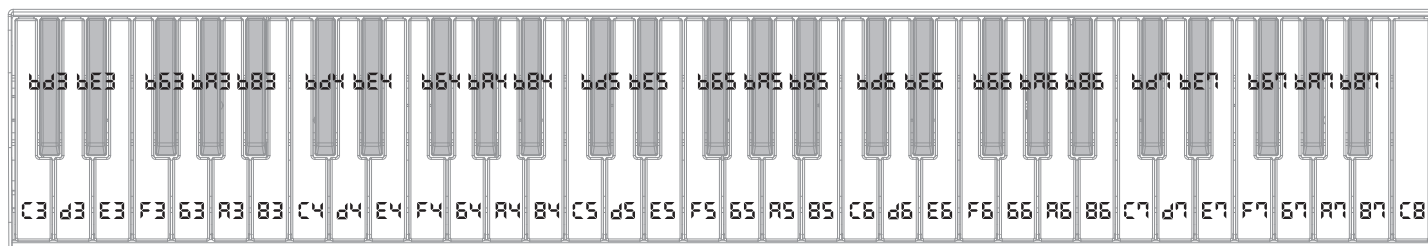
D00	Boyhood(少年時代)	D18	ラブ・イフ・ユー・ダイ	D36	満月	D54	きらきら星
D01	小さなリンゴ	D19	一剪梅	D37	イエスタデイ・ワンス・モア	D55	アー・ユー・スリーピング?
D02	イツ・ベター・トゥ・ダンス	D20	時の流れに身をまかせ	D38	オンリー・ユー	D56	メリーさんの羊
D03	おばあちゃんの澎湖湾	D21	阿里山の娘	D39	悲しき雨音	D57	マクドナルドじいさんのぼくじょう
D04	スイートハニー	D22	冬について	D40	歓喜の歌	D58	ちょうちょ
D05	カンディン・ラブ・ソング(康定情歌)	D23	バタフライ・ラヴァーズ	D41	渚のアデリーヌ	D59	エリーゼのために
D06	鳳凰伝奇	D24	茉莉花(中国民謡)	D42	スペイン闘牛士	D60	夢の中のウェディング
D07	青藏高原	D25	バックギャモン	D43	幸せなら手をたたこう	D61	アイ・ウィル・オールウェイズ・ラブ・ユー
D08	我的中国心	D26	パーチ フォレスト(シラカバの森)	D44	小さな世界	D62	トルコ行進曲
D09	ラブ・ウィル・ウィン	D27	フリー・トゥ・フライ	D45	カウボーイ	D63	カノン
D10	アロング・ディスタンス・アウェイ	D28	南泥湾	D46	ロンドン橋落ちた	D64	モーツァルト ソナタ
D11	一万個舍不得	D29	小さなツバメ	D47	久しき昔	D65	あの子が山にやってくる
D12	ディス・ライフ・イズ・デスティンド	D30	スカイロード	D48	ほほえみのパネッサ	D66	ドナ・ドナ
D13	怖くない 怖くない	D31	小さなロバ(リトル・ドンキー)	D49	フロスティ・ザ・スノーマン	D67	アルプス一万尺
D14	あなたと一生	D32	雪山賛歌	D50	ネバーエンディング・ストーリー	D68	リアリティー
D15	マザーセッド	D33	可惜不是你	D51	ハッピーバースデートゥーユー	D69	美女と野獣
D16	ノルウェーの森	D34	星星点灯	D52	ジングルベル		
D17	突然的自我	D35	キス・グッドバイ	D53	マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン		

鍵盤位置一覧

「練習モード」時にディスプレイが示す鍵盤位置です。



【ディスプレイ】
例) 次に引く鍵盤が「A5」のとき



故障かな?と思ったら

症状	対策
電源ボタンをオンにしても、ディスプレイが点灯しない、また音も出ない	電源ケーブルと本体および AC アダプターが確実に接続されているかご確認ください。 乾電池をご使用の場合は、極性⊕⊖が正しく取り付けられているかご確認ください。または乾電池の容量が十分ではない可能性があります。その際は 4 本すべて新品に交換してください。
電源ボタンを押すと異音がする	電源オン・オフの際に発生するノイズです。故障ではありません。
電源オンの状態で鍵盤を押してもスピーカーから音が出ない	主音量が「0 (ゼロ)」になっていないか確認してください。 またはヘッドフォンが接続されていないかご確認ください。
演奏中に異音が混在する	製品に付属の AC アダプターを使用してください。 乾電池の場合は、すべて新品に交換してください。
キーが合っていない (変わってしまった)	【トランスポーズ】 ボタンの [+] と [-] を同時に押すと、初期値に戻ります。【トランスポーズ】 ボタンの [+] と [-] でキーの上下調整ができます。
左側と右側の鍵盤が同じ音程になっている	デュアルモードになっている可能性があります。【デュアル】 ボタンを再度押すと、解除されます。
左側 19 鍵盤まで通常の音が出ない	コード入力モードになっている可能性があります。【コード】 ボタンを再度押すと、解除されます。
電源オンしてもディスプレイが点灯しない。 ----- 度々電源が切れる ----- ディスプレイが消える	スリープモードになっている場合があります。 電源ボタン以外のボタンを押してスリープモードを解除してください。

アフターサービス

- 本製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 本製品には保証書が付いています。内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- 保証期間中は、保証規定の内容により無償で修理いたします。お客様サポートセンターにご依頼ください。保証期間が過ぎている場合は有償修理になります。お客様サポートセンターにご相談ください。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。ただし流通在庫の関係上、期間内でも対応できない場合があります。ご了承ください。
- アフターサービスについてご不明な点は、お客様サポートセンターにお問い合わせください。

製品仕様

製品名：光った鍵盤をなぞるだけ! ガイド機能付き電子ピアノ
品番：KB-61K

本体寸法	約800×265×76mm
本体重量	約1.75kg
電源	電池の場合：単3形乾電池 × 4 (最長連続使用時間：約4時間) ※使用状況により異なります。 ACアダプターの場合：DC5V 1A ※乾電池は別売です。
消費電力	3W
音色数量	200種類
リズム数	200種類
デモ曲数	70曲
同時発音数	8
入出力端子	電源入力端子、オーディオ入力端子、マイク入力端子、ヘッドホン出力端子
付属品	ACアダプター、電源コード、譜面立て、AUXケーブル、音符シール、 取扱説明書兼保証書

保証書

製品名：光った鍵盤をなぞるだけ! ガイド機能付き電子ピアノ 品番：KB-61K

お客様様	お名前 様	
	ご住所 〒□□□-□□□□	
	お電話	
お買上げ日		販売店名・住所
年 月 日		電話
保証期間		
お買上げ日から 本体 1 年間		

本保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。上記「無料修理保証期間中」に故障が発生した場合は、商品と本書をご用意の上、お客様サポートセンターに修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままでは本書は有効になりません。記載のない場合は直ちに買上げの販売元へお申し出ください。

●お客様へ

お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及び安全点検活動のために内容を利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

【無料修理規定】

- 取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などでお買上げ販売店に修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載されているお客様サポートセンターにご相談ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の転倒、取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
- (ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
- (ホ) 本書のご掲示がない場合。
- (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売元の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (ト) 譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お客様サポートセンターにお問い合わせください。

お客様サポートセンターのご案内

●製品に関するお問い合わせ窓口

0570-02-1184

ティーズネットワーク株式会社

受付時間：10時～17時（土、日、祝日および弊社指定休業日を除く）

〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32

●こちらからもお問い合わせいただけます。



<http://www.tsnetwork.jp/support/>

Retro Sound

発売元：株式会社クマザキエム